

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	歯科標榜のない病院における多職種協働型の歯科医療提供体制のモデル構築
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
対象者 一関病院入院患者のうち、2022 年 1 月から 2025 年 8 月に歯科回診した入院患者を対象とします。 研究責任者 新潟大学大学院医歯学総合研究科予防歯科学分野 竹原祥子	
③概要（※研究の概要ではなく、研究対象者が同意・不同意するための判断材料として必要な情報を概要として記載してください。）	
一関病院入院中に歯科医師および歯科衛生士が歯科回診を行いました。回診時の歯科に関する記録（義歯の状態、栄養栄養摂取状況など）、多職種カンファレンス記録、退院時支援記録から、どのような歯科治療を行ったか、栄養状態などの情報を解析させていただきます。氏名や診療番号を削除して研究用ID を付与して対応表を作成し、対応表と照合しない限り特定の個人を識別することができない情報にして管理し、研究対象者の秘密保護に十分配慮したうえで、歯科治療の実施状況と効果に関する定量的分析を行います。	
④申請番号	2025-0210
⑤研究の目的・意義	この研究を通じて、歯科標榜のない病院における歯科医療提供体制のモデルを提示し、全国の同様の医療機関における歯科医療の推進に貢献することができます。本研究で得られる知見は、入院患者の生活の質の向上、病院から在宅に至る継続的な歯科医療提供体制の確立に寄与するものです。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2028 年 3 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	入院中にどのような歯科治療を行ったか、栄養状態はどのように変化したか、多職種とどのような連携をしたかなどについて解析を行います。研究成果は学会発表や論文に使用されますが、個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	年齢、性別、栄養状態、主たる疾患、口腔内の状況、歯科治療の内容を転記し統計解析します。
⑨利用する者の範囲	新潟大学で利用いたします。 新潟大学： 研究責任者：竹原祥子 (新潟大学大学院医歯学総合研究科予防歯科学分野 准教授)

	研究分担者 小川祐司 （新潟大学大学院医歯学総合研究科予防歯科学分野 教授） 田村浩平 （新潟大学大学院医歯学総合研究科予防歯科学分野 医員）
㊦試料・情報の管理 について責任を有する者	新潟大学： 医歯学総合研究科予防歯科学分野 准教授 竹原祥子
㊦お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学大学院医歯学総合研究科予防歯科学分野 氏名：竹原祥子 Tel：025-227-2858 E-mail：takeh@dent.niigata-u.ac.jp